

社会貢献活動

基本的な考え方

当社は、いついかなる場合でも発生する弔いに対応することで、地域の社会インフラとしての役割を果たしていると自負しています。また、命と向き合う葬儀社だからこそ、命のつながりや尊さへの理解を促し、感謝の心を持つ大切さを伝え続けることも当社の使命と感じています。社会や地域の皆様に必要とされる存在になり、当社の目指す社会の実現に貢献する活動に積極的に取り組んでいます。

～未来にいきるプロジェクト～古着deワクチン



古着deワクチンの啓発ポスター

「古着deワクチン」とは、不要となった衣類やバッグ、靴等を開発途上国に輸出し、現地で販売・リユースすることで、現地の雇用を生み出すのと同時に一口につき5人分のポリオワクチン接種代金が寄付される活動です。

当社のお客様の中には、亡くなった大切な方の衣類の処分に困っている方、終活の一環として断捨離を行っている方もおられると想定しています。そのようなお客様に、処分するほかにないと思われていた衣類が開発途上国で役立つことになれば、お喜びいただけるのではないかと考え、「未来にいきるプロジェクト」として古着deワクチン活動への参加を始めました。また、SDGsの活動に関わってもらうため、社内でも活動を展開しています。

これまでに回収袋計26袋、ワクチン130人分の寄付につながりました。今後も、会館での回収と社内のSDGsへの取り組み促進のため、活動を続けていきます。



お客様による古着の持ち込み